

コミュニティ・
スクール情報

「あいみ学校応援隊」総会開催

会見小地域協働学校（コミュニティ・スクール）には「あいみ学校応援隊」というボランティア組織があり、子ども達のためにいろいろな活動を行っています。



熱心に話を聞く参加者

5月13日、いこい荘で、「あいみ学校応援隊」の総会並びに部会が開かれました。
運営協議会の岡田昌孫会長から「地域住民も楽しみながら、先生たちが学力向上に専念できる条件を整えていきましょう。また、知

恵や技術を伝えるために本物体験をさせてやりましょう。そして、ふるさとを愛し、誇りをもつてふるさとのために役立つ子どもを育てましょう。また、自分のよさに気づき、前向きに人生を歩んでいける子どもを育てましょう。」という話があり、地域の子どもは地域で責任をもつて育てていこうと確認し合いました。

その後、部会に分かれて今年度の計画を話し合いましたが、応援隊の参加者から「知り合いが増えて楽しい。」「よその子も自分の子のように思えるようになって、気軽に声をかけられるようになった。」という感想が寄せられました。

今年度は6つの部会で

活動します

○GTA（祖父母と先生の会）

子ども達の学習や作業を指導・支援し、高齢者の知恵や技を伝えていきます。

○学習支援活動部

その道の達人を迎えて、心に残る授業を行います。本物体験は、子どもを育てます。

○共同制作活動部

昨年度は「モザイク壁画」に挑戦しました。今年度はオペレッタに挑戦する予定です。

○読書活動部

図書貸出し、本の整理、掲示物作成などを支援します。また、夏休み等の長期休業中には図書館開放を行います。

○安全活動部

下校時の見回り活動を行います。緊急の下校時などにも活躍します。

○体験交流活動部

カヌーやキャンプなど、さまざまな体験をすることで、たくましい子どもを育てます。

南部町教育支援センター

「ゆくらんぼ」開所式

4月25日に、町長をはじめ、西部教育局長、教育委員、教育長、小中学校長などが出席し、『さくらんぼ』の開所式が行われました。

南部町単独で教育支援センターを設置することにより、今後、家庭・学校・地域・関係機関などと緊密に連携し、機敏にきめ細かく不登校問題に対応することができるようになります。

不登校に限らず、いじめや友人関係、先生との関係など、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

開所時間 午前9時～午後5時
直通電話 ㉿64・3701



看板の設置